

第4回「eビジネス異業種交流会」 講演会・意見交換会

日時：2016年10月6日（木） 17時00分開始
場所：一般財団法人 マルチメディア振興センター

<http://www.fmmc.or.jp/about/map.html>

講演会 2階 大会議室 17時00分～19時00分
意見交換会 2階 中会議室 19時10分～20時10分

<講演1> 17:00-

『Watson IoT Platformによるビジネス価値の創出： Fail-fast, または計画的な冒険』

日本アイ・ビー・エム株式会社 Watson IoT 事業部

IoT テクニカル・リード 鈴木 徹 様

IoTは流行（バズワード）から普及期に入っており、先進的な企業ではイノベーションを起こす武器として活用が始まっています。

従来の機械中心のM2M: Machine-to-Machineの発想を超え、低価格で使いやすい外付けセンサーの活用やモバイル、ウェアラブルとの連携、また深層学習やAIを活用したリアルタイム解析などを通し、ビジネスの現場で「モノにしゃべらせる」ことで新たな価値を生み出します。

当セッションではIoTで新たなビジネス価値を生むためのfail-fastの取り組み方、ビジネスリーダーに期待される役割や具体的なアプローチ等についてデモを交えてご紹介いただきます。

<講演2> 18:00-

『昆虫の嗅覚メカニズムを利用した匂いセンサ』

東京大学先端科学技術研究センター 講師 櫻井 健志 様

食品の品質管理や環境の保全に加え、危機安全管理や匂いによる病気診断など、われわれの生活の安全・安心の質の向上のため、匂いセンサの幅広い活用が期待されております。このような多様なニーズにこたえるために、既存の工学的技術に基づく匂いセンサに加えて、近年、生物の優れた匂い認識能力を匂いバイオセンサに応用する試みが進められつつあります。

先生の研究室では生物のなかでも嗅覚が発達した昆虫に着目し、昆虫のもつ高感度かつ高選択的な匂い検出機構を遺伝子レベルで解明するとともに、明らかになった検出機構を利用して昆虫の嗅覚に匹敵する性能で匂いを検出できる匂いセンサ素子の開発を進めていらっしゃいます。

本講演では、昆虫がもつ優れた嗅覚機能について概説するとともに開発を進めてきた匂いセンサに関する最新の研究成果をご紹介いただきます。



eビジネス 異業種交流会

2. 会費

異業種交流会会員 : 無料（規定のご人数まで）

FMMC賛助会員 : 4,000円

会員以外 : 9,000円

※講演会終了後、立食方式による軽食、飲み物をご用意いたします。

3. 申込先

メール eba@fmmc.or.jp

でんわ 03-5403-1082

一般財団法人マルチメディア振興センター 総合企画本部